

農001	項 目 名	農産物加工センター管理運営費		
予算書項目	農産物加工センター管理運営費		ページ	25
年度	R7		所 属 名	
			農林水産部 農政企画課	
会計名			事業の概要	
一般会計			【問合せ先】農政係 0857-30-8302	
款	農林水産業費		【 1 1 次総の施策体系】2104	
項	農業費		【事業の経過及び背景】 農産物の加工技術の習得・向上により地域農業の振興を図ることを目的に、市内各地に農産物加工等施設等を整備している。現在は、施設の効率的な運営管理と併せ、「鳥取市公共施設再配置基本計画」等の方針に基づき、施設の地元移管等も進めている。	
目	農業総務費		青谷ようこそ館（平成10年6月築）は、地域特産品の加工及び販売、地域間交流等により、青谷地域の活性化を図ることを目的とし、指定管理者制度による運営が行われている。施設設備は経年劣化が進み、必要に応じて修繕等を行いながら機能維持を図っている。	
(単位:千円)			【事業の目的及び効果】 青谷ようこそ館の蒸し器の更新を行い、施設の安定的な運営を図るもの。	
補正前額	28,847		【事業の内容】 青谷ようこそ館 蒸し器更新	
要求額	886			
総務部長段階査定額	608		【事業の内容】 青谷ようこそ館 蒸し器更新	
市長段階査定額	608			
区 分	補正額	その他財源の内訳		
財源内訳	国・県支出金	0	分担金	0
	地方債	0	負担金	0
	その他	0	使用料	0
	一般財源	608	手数料	0
計	608	財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
備 考 欄				

農002	項 目 名	共同利用施設整備等事業費		
予算書項目	共同利用施設整備等事業費		ページ	25
年度	R7		所 属 名	
			農林水産部 農政企画課	
会計名			事業の概要	
一般会計			【問合せ先】農政係 0857-30-8302	
款	農林水産業費		【 1 1 次総の施策体系】2104	
項	農業費		【事業の経過及び背景】 地域農業の振興により雇用創出や所得向上を図ることを目的に、市内各地に地域活性化施設（集会所）、農作業場や農機具保管庫等の共同利用施設を整備している。現在は、施設の効率的な運営管理と併せ、「鳥取市公共施設再配置基本計画」等の方針に基づき、これらの施設の地元移管等を進めている。	
目	農業総務費		【事業の目的及び効果】 佐治町尾際生活改善センターについて、地元への無償譲渡に係る協議が整ったことから、譲渡前の修繕を行うもの。	
(単位:千円)			【事業の内容】 佐治町尾際生活改善センター譲渡前修繕（屋根・外壁）	
補正前額	3,232			
要求額	3,678			
総務部長段階査定額	2,690			
市長段階査定額	2,690			
区 分	補正額	その他財源の内訳		
財源内訳	国・県支出金	0	分担金	0
	地方債	0	負担金	0
	その他	0	使用料	0
	一般財源	2,690	手数料	0
計	2,690	財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
備 考 欄				

農003	項 目 名	学校や地域と連携した地産地消率向上支援事業費			
予算書項目	地産地消推進事業費		ページ	25	
年度	R7		所 属 名		
			農林水産部 農政企画課		
会計名			事業の概要		
一般会計			【問合せ先】生産振興係 0857-30-8304		
款	農林水産業費		【11次総の施策体系】2104		
項	農業費		【事業の経過及び背景】 地産地消行動実施計画に基づき、学校や福祉施設等で提供される給食への県産食材使用率の維持・向上につながる取組が必要である。		
目	農業振興費		【事業の目的及び効果】 県産食材供給の仕組み作りや地域の食文化継承につながる活動等を支援することにより、学校や福祉施設等で提供される給食への県産食材使用率の維持・向上を図ることを目的とする。		
(単位:千円)			【事業の内容】 (1) 事業推進計画の策定、供給組織の代表者、学校等受給施設、市町村、県等の関係者で構成する推進会議の開催 (2) 地域の食文化継承につながる取組		
補正前額	0		・鳥取県産加工用梨(原材料費) 266千円 梨ジェラート 6,000食分(9/12とっとり県民の日に提供予定) 事業者:「食パラダイス鳥取県」アンバサダー 補助率: 県1/2		
要求額	133				
総務部長段階査定額	133		その他財源の内訳		
市長段階査定額	133		分担金 0 負担金 0 使用料 0 手数料 0 財産収入 0 寄付金 0 繰入金 0 贈収入 0 その他 0		
区 分	補正額				
財源内訳	国・県支出金	133			
	地方債	0			
	その他	0			
	一般財源	0			
	計	133			
備考欄					

農004	項 目 名	園芸産地活力増進事業費			
予算書項目	園芸産地活力増進事業費		ページ	25	
年度	R7		所 属 名		
			農林水産部 農政企画課		
会計名			事業の概要		
一般会計			【問合せ先】生産振興係 0857-30-8304		
款	農林水産業費		【11次総の施策体系】2104		
項	農業費		【事業の経過及び背景】 特に気象災害や資材等高騰の影響を受けやすい白ねぎ・ブロッコリー・らっきょうを中心とした主要園芸品目において、総合的に支援することでさらなる生産振興及び産地の強化や特産物の育成を図る必要がある。		
目	農業振興費		【事業の目的及び効果】 鳥取県内で産出額が約10億円を超える品目(白ねぎ・ブロッコリー・らっきょう)を中心に農業生産額上昇を目指す。		
(単位:千円)			【事業の内容】 (1) 産地規模拡大(一般) 補助率: 1/2(県1/3、市1/6) 3事業者(農業者) ・低床型台測り、断熱材 650千円 ・肥料散布機、管理機等 950千円 ・移動式スプリンクラー 180千円 (2) 産地発展成長(一般) 補助率: 1/2(県1/3、市1/6) 1事業者(JA) ・レインガンー式 2,790千円		
補正前額	1,050				
要求額	4,570				
総務部長段階査定額	4,570		その他財源の内訳		
市長段階査定額	4,570		分担金 0 負担金 0 使用料 0 手数料 0 財産収入 0 寄付金 0 繰入金 0 贈収入 0 その他 0		
区 分	補正額				
財源内訳	国・県支出金	3,044			
	地方債	0			
	その他	0			
	一般財源	1,526			
	計	4,570			
備考欄					

農005		項 目 名		鳥取市戦略的園芸品目（イチゴ「とっておき」）総合対策事業費	
予算書項目		鳥取市戦略的園芸品目（イチゴ「とっておき」）総合対策事業費		ページ	25
年度		R7		所 属 名	
				農林水産部 農政企画課	
会計名		事業の概要			
一般会計		【問合せ先】生産振興係 0857-30-8304			
款 農林水産業費		【 1 1 次総の施策体系】2104			
項 農業費		【事業の経過及び背景】 農業の生産現場では、産地競争力の強化が求められており、より高収益な施設園芸品目等への転換や規模拡大の取組が急務となっている。その中において、イチゴは生食用の需要増による高価格での取引が増加するなど、有望な品目となっている。 平成30年10月には県オリジナル品種のイチゴ「とっておき」が品種登録されたことから、イチゴ「とっておき」を核としたイチゴ産地化を強力に推進し、農業生産額並びに農業所得の拡大を図る。			
目 農業振興費		【事業の目的及び効果】 鳥取県の新たな園芸品目育成事業を活用し、高設栽培設備等の施設整備を支援することで、生産基盤の強化を図り、「とっておき」の安定供給と産地化を目指す。			
(単位:千円)		【事業の内容】 産地規模拡大支援事業 補助率：1/2（県1/3、市1/6） ・低コストハウス・高設システム等の整備支援 1,473千円（事業費2,945千円×補助率1/2） ・種苗供給体制の構築に係る育苗環境の整備支援 550千円（事業費1,100千円×補助率1/2）			
補正前額		1,764			
要求額		2,023			
総務部長段階査定額		2,023		その他財源の内訳	
市長段階査定額		2,023		分担金 0	
				負担金 0	
				使用料 0	
				手数料 0	
				財産収入 0	
				寄付金 0	
				繰入金 0	
				贈収入 0	
				その他 0	
区 分		補正額			
財源内訳		国・県支出金		1,348	
		地方債		0	
		その他		0	
		一般財源		675	
		計		2,023	
備考欄					

農006		項 目 名		中山間地域畑地化等促進整備事業費	
予算書項目		畑地化促進支援事業費		ページ	25
年度		R7		所 属 名	
				農林水産部 農政企画課	
会計名		事業の概要			
一般会計		【問合せ先】生産振興係 0857-30-8304			
款 農林水産業費		【 1 1 次総の施策体系】2104			
項 農業費		【事業の経過及び背景】 5年水張ルールや畑地化促進等制度変更を踏まえ、水田収益強化ビジョン中の転作作物等の付加価値の向上等による収益力強化に向け、特に中山間地において田畑転換を行い、農地保全と高収益作物の生産振興を図る。			
目 農業振興費		【事業の目的及び効果】 耕作放棄地が増加傾向にある中山間地域の農地を有効活用して、従来の生産者や就業継続意欲のある高齢者グループが高収益作物（いちじく、果等）の作付面積及び生産量の増加を図り、特産品化を目指す取組を推奨するとともに、本取組を通じ、水田の畑作・園芸作の振興を図る。			
(単位:千円)		【事業の内容】 未来に向けた果樹の里山プロジェクト事業（鹿野町河内） 内 容：栽培管理の技術向上 商品開発と地域活性化 都市部との関係・交流人口の増加 世代間交流 高齢者グループのコミュニティ醸成等 事業費：1,873千円 補助率：10/10			
補正前額		0		※その他財源の諸収入は、公益財団法人地域社会振興財団交付金	
要求額		1,873			
総務部長段階査定額		1,873		その他財源の内訳	
市長段階査定額		1,873		分担金 0	
				負担金 0	
				使用料 0	
				手数料 0	
				財産収入 0	
				寄付金 0	
				繰入金 0	
				贈収入 1,873	
				その他 0	
区 分		補正額			
財源内訳		国・県支出金		0	
		地方債		0	
		その他		1,873	
		一般財源		0	
		計		1,873	
備考欄					

農007	項 目 名	攻守の要となる水田農業法人育成事業費		
予算書項目	攻守の要となる水田農業法人育成事業費		ページ	25
年度	R7		所 属 名	
			農林水産部 農政企画課	
会計名		事業の概要		
一般会計		【問合せ先】担い手支援係 0857-30-8305		
款	農林水産業費	【 1 1 次総の施策体系】2104		
項	農業費	【事業の経過及び背景】 水田農業の将来を支える基幹的な法人の育成及び鳥取県が推進する施策の先導的な取組を支援することで、鳥取県農業生産1千億円達成プランに掲げる地域農業の維持発展の実現を図るため本事業が新設された。		
目	農業振興費	【事業の目的及び効果】 水稲作付面積の拡大、経営の安定化等に資する機械施設整備等に要する経費に対して支援を行い、地域農業の振興や活性化を図る。		
(単位:千円)		【事業の内容】 事業実施主体の作成した事業実施計画に基づき、機械施設整備費等を助成する。 ・補助率 2/3 (県1/2、市1/6) ・補助対象上限額 100,000千円 ・内容 ライスセンター整備支援(1事業者) 66,667千円 (事業費104,000千円)		
補正前額	0			
要求額	66,667			
総務部長段階査定額	66,667	その他財源の内訳		
市長段階査定額	66,667	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
備 考 欄				

農008	項 目 名	漁港施設維持管理事業費		
予算書項目	漁港施設維持管理事業費		ページ	25
年度	R7		所 属 名	
			農林水産部 林務水産課	
会計名		事業の概要		
一般会計		【問合せ先】水産漁港係 0857-30-8312		
款	農林水産業費	【 1 1 次総の施策体系】2104 ●実施計画		
項	水産業費	【事業の経過及び背景】 平成12年度、鳥取県から第1種漁港である岩戸漁港(福部町)、酒津漁港・船磯漁港(気高町)、夏泊漁港・長和瀬漁港(青谷町)の5漁港が譲渡され、鳥取市管理の漁港は青谷漁港と合わせて6漁港となった。		
目	水産業振興費	【事業の目的及び効果】 本市の第1種漁港は、近年、老朽化に伴い更新等が必要な漁港施設が増加している。漁港施設を適切に維持管理し、計画的に更新することにより、施設の長寿命化を図りつつ更新コストの平準化・縮減を図る。		
(単位:千円)		【事業の内容】 市内の漁港の停泊地及び航路が冬季波浪による堆砂で出航等に影響が出ているため、緊急浚渫工事を行う。 ・漁港施設維持補修費(浚渫工事費) 浚渫土量 当初10,590m ³ 必要見込27,970m ³		
補正前額	64,083			
要求額	65,935			
総務部長段階査定額	65,935	その他財源の内訳		
市長段階査定額	65,935	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
備 考 欄				

農009	項 目 名	港へGO！海業で浜のにぎわい創出事業費		
予算書項目	港へGO！海業で浜のにぎわい創出事業費		ページ	25
年度	R7		所 属 名	
			農林水産部 林務水産課	
会計名			事業の概要	
一般会計			【問合せ先】水産漁港係 0857-30-8312	
款	農林水産業費		【11次総の施策体系】2104	
項	水産業費		【事業の経過及び背景】 海や漁村の地域資源の価値や魅力を民間と協働で活用し、漁港・漁村の賑わいや所得と雇用を生み出す「海業」の取組を推進する。	
目	水産業振興費		【事業の目的及び効果】 「鳥取市気高町遊漁センター」を中心に地域のコミュニティと地魚を楽しむ拠点として、県漁協や漁師、さらに地域の人々と連携して新たな魚食普及と港を活性化する事業を展開する。地魚の魅力発信や船磯漁港来訪者を増加させ、域外者との積極的な交流の場とすることで、地域活性化とともに水産業の賑わい創出を図る。	
(単位:千円)			【事業の内容】 事業内容：市内の漁港を活用した、魚食普及や販売促進に関わるイベント等の開催経費に対する支援 実施主体：「魚っとりお魚LAB」（鳥取市気高町遊漁センター指定管理者） 事業費：2,250千円 補助率：2/3（県1/3、市1/3）	
補正前額	0			
要求額	2,600			
総務部長段階査定額	1,500		その他財源の内訳	
市長段階査定額	1,500		分担金 0	
			負担金 0	
			使用料 0	
			手数料 0	
			財産収入 0	
			寄付金 0	
			繰入金 0	
			贈収入 0	
			その他 0	
備 考 欄				

農010	項 目 名	定置網漁業被害対策事業費		
予算書項目	定置網漁業被害対策事業費		ページ	25
年度	R7		所 属 名	
			農林水産部 林務水産課	
会計名			事業の概要	
一般会計			【問合せ先】水産漁港係 0857-30-8312	
款	農林水産業費		【11次総の施策体系】2104	
項	水産業費		【事業の経過及び背景】 本市夏泊漁港の沖では平成26年より定置網漁業が操業され、水産物の安定した漁獲・供給など水産振興とともに、漁船員の雇用や朝市の開催による地域活性化が図られている。	
目	水産業振興費		【事業の目的及び効果】 令和7年5月に発生した強風及び急潮により破損した定置網及び定置網を固定するロープ等の復旧に要する経費を支援することで、水産物の供給体制の維持・安定化を図り、本市水産業の振興と地域活性化に寄与する。	
(単位:千円)			【事業の内容】 事業内容：定置網の復旧経費の補助 事業主体：鳥取県漁業協同組合 事業費：定置網漁業令和7年5月急潮被害対策事業 25,400千円 補助率：2/3（県1/3、市1/3）	
補正前額	0			
要求額	16,934			
総務部長段階査定額	16,934		その他財源の内訳	
市長段階査定額	16,934		分担金 0	
			負担金 0	
			使用料 0	
			手数料 0	
			財産収入 0	
			寄付金 0	
			繰入金 0	
			贈収入 0	
			その他 0	
備 考 欄				